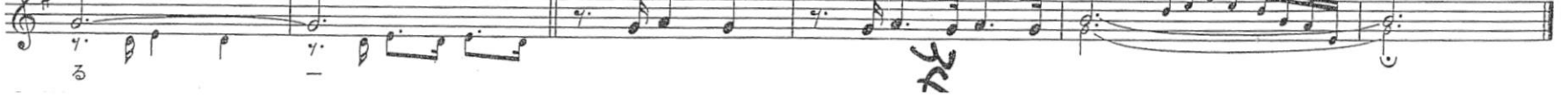
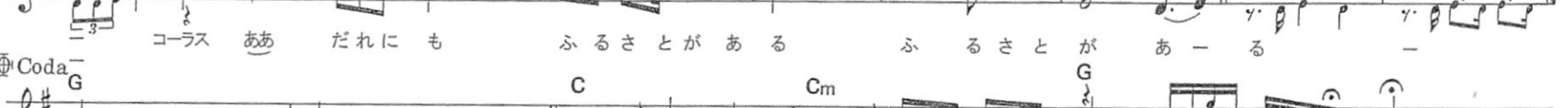
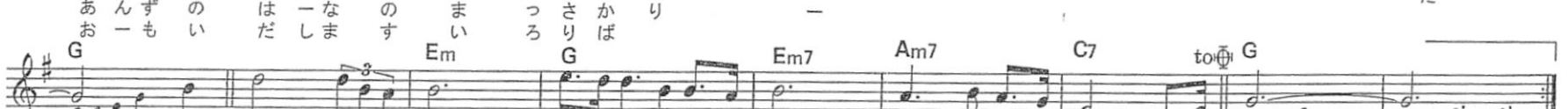
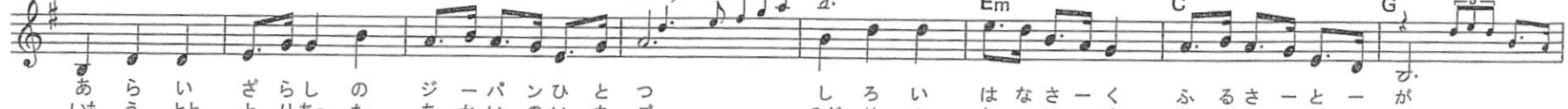
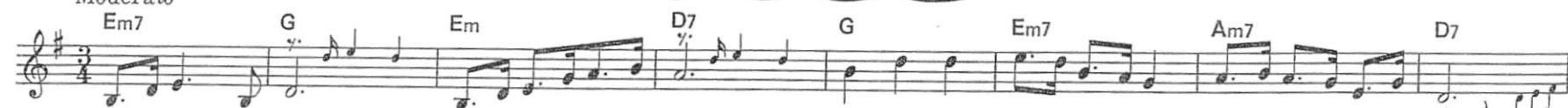


Moderato

ふるさと

3+8d

平尾昌晃一作曲
五木ひろし一唄



Coda

34

昭和48年
唄／五木ひろし

ふるさと

山口洋子作詞
平尾昌晃作曲



ぐー(コーラス)あーだれにも
ふるさとがある ふーるさとがあー
る まつりもちかいときてきはよぶ
が あらざらしの ジーパンひと
つ しろいはなさーく ふるさーとー
が ひぐれりゃ こいしく なーるばかり



ぐー(コーラス)あーだれにも
ふるさとがある ふーるさとがあー
る まつりもちかいときてきはよぶ
が あらざらしの ジーパンひと
つ しろいはなさーく ふるさーとー
が ひぐれりゃ こいしく なーるばかり

1 祭りも近いと 汽笛は呼ぶが
洗いざらしの G パンひとつ
白い花咲く 故郷がなるばかり
日暮りや恋しくなるばかり
小川のせせらぎ 帰りの道で
妹ととりあつた 赤い野苺
緑の谷間 なだらかに
仔馬は集い 鳥はなかに
あ、誰にも 故郷がある
故郷がある

2 お嫁にゆかずに あなたのことを
待っていますと 優しい便り
隣の村でも いまごろは
杏の花の まっさかり
赤いネオンの 空見上げれば
月の光が はるかに遠い
風に吹かれりゃ 囲炉裏ばた
想い出します 故郷がある
あ、誰にも 故郷がある